



第16-04号

2016年4月27日

「箱根の森から」、「箱根の森から 緑茶」の売上金の一部を箱根町に贈呈
2009年から実施している寄付金の累計金額が、2000万円を超えました。

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：山木 利満）では、2016年5月9日（月）、箱根の天然水を使用した「箱根の森から」ならびに「箱根の森から 緑茶」の売上金の一部 1,574,760円を、神奈川県箱根町へ寄付いたします。

1. 小田急沿線の観光資源である「箱根」の自然保護の一環として、上半期・下半期の年に2回、定期的に箱根町へ寄付を実施しており、今回が14回目となります。
2. 「箱根の森から」、「箱根の森から 緑茶」の売り上げ1本につき1円を積み立てています。今回は、2015年10月から2016年3月末までの累計販売本数を対象としています。
3. 寄付金の下半期集計（10月～翌年3月）では、過去最高額を達成（対前年度10.6%増）しました。
4. 今回の寄付により、販売を開始した2009年4月からの累計寄付金額が、2000万円（20,496,384円）を超えました。
5. 寄付金は、「事業活動を通じて社会に貢献すること」を目的に実施しており、箱根町を通じて、箱根の環境保全活動にご活用いただきます。



「箱根の森から 緑茶」（左）と「箱根の森から」



寄付金の一部が保護・保全活動に活用されている箱根旧街道杉並木（イメージ）

『「箱根の森から」、「箱根の森から 緑茶」の売上金の一部を箱根町に贈呈』の概要は、下記のとおりです。

記

1. 贈呈日時 2016年5月9日（月）10時
2. 贈呈先 神奈川県箱根町
3. 寄付金額 1, 574, 760円
(2015年10月1日～2016年3月末までの両商品合計の寄付金額)
<内訳>
「箱根の森から」 1, 036, 248円
「箱根の森から 緑茶」 538, 512円
4. 寄付金の用途
 - ・国指定史跡「箱根旧街道杉並木」の保護・保全
 - ・箱根町の自然景観や貴重な歴史的文化遺産等の資源の保全
 - ・仙石原すすき草原等の自然環境保全活動 など

【「箱根の森から」・「箱根の森から 緑茶」】

品名	ナチュラルミネラルウォーター 「箱根の森から」	緑茶 「箱根の森から 緑茶」
発売開始	2009年4月	2012年12月
希望小売価格	110円(税込)	140円(税込)
販売品目	500ml ペットボトル	
特長	富士箱根伊豆国立公園に指定された箱根生まれの天然水で、モンド・セレクション2011年～2013年、3年連続最高金賞を受賞しています。バナジウムやサルフェートなども含まれている、日本では珍しい硬度120mg/Lの「中硬水」です。	「箱根の天然水と足柄茶」を使った箱根生まれの緑茶です。箱根・丹沢山麓の自然に育まれた良質な茶葉を、熟練の職人が丁寧に火入れをします。箱根の天然水(軟水)を使用して、香り高いお茶をいれました。まろやかな甘みと、すっきりした渋みが特長です。
採水地	小田急箱根ハイランドホテル敷地内 (神奈川県足柄下郡箱根町仙石原品の木940)	小田急山のホテル敷地内 (神奈川県足柄下郡箱根町元箱根80)
販売個所	(1)小田急線の各駅売店・自動販売機 (2)スーパーマーケット「Odakyu OX」 (3)コンビニエンスストア「Odakyu MART」 (4)ベーカリーショップ「HOKUO」 (5)箱根地区の小田急グループ各店舗 ほか	

以上